

委員会視察成果報告書

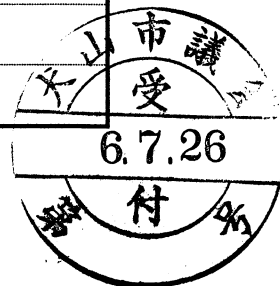
令和6年7月26日

犬山市議会議長

議員名 光 清 毅

下記のとおり、視察の成果を報告いたします。

(1) 視察年月日	令和6年7月19日(金)
(2) 視 察 地	東京都狛江市議会
(3) 視察の種類	常任・特別委員会（広報委員会）
(4) 視 察 成 果 (視察地ごとに記入)	別紙のとおり
(5) 犬 山 市 に 対する提言	議会の特長をより多く市民の人に読んでもらえるように 広報委員会を中心に取組んでいきたい。



狛江市議会行政視察成果

市議会だより（GG）について

1. 変更の理由

- ・市議会だよりを手にとって読んでもらえていない状況。
- ・文字を中心とした読者にとって見づらい紙面構成。

以上の点を改善するため、紙面を変更した。

2. GG（議会ガイド）の基本コンセプト

- ・「手に取ってもらう」「見てもらう」「読んでもらう」の3点として、紙面構成にデザインの概念を取り入れ、平易で分かりやすい文章で、議会をを知るエントリーパーとして作成する。
- ・ターゲットは、20～40代のファミリー・子育て世代、市外に出ている働き世代。

3. 編集・作成にあたっての留意点

- ・編集委員会を議会運営委員会の下に位置づけ、各派から1～2名の議員が参加する体制をつくっている。
- ・特集記事は、編集委員会で企画し、議員自身で取材を行う。なるべく市民の顔を出すように配慮している。特集内容について市の広報との調整はなし。
- ・一問一答については、当初は反対の議員もいたが、議員の素顔を知ってもらうために実施した。内容が政治活動に触れる場合は、議長裁定により調整している。
- ・全体のデザインは、外部デザイナーに依頼している。委託料は、年間130～150万円程度。
- ・今後、どの議員が担当になっても継続できる体制にしていくことが必要。